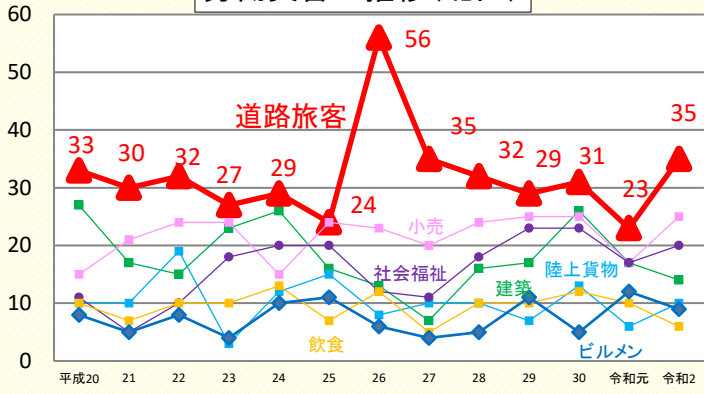


# ハイヤー・タクシー業における 安全衛生総自主点検結果

王子労働基準監督署

当署管内で最も災害の多い業種(中分類)が「道路旅客運送業(主としてハイヤー・タクシー業)」であり、令和2年の労働災害が前年比50%増の状況を踏まえ、北区内のハイヤー・タクシー業に対して安全衛生活動の総点検を要請し、その結果を取りまとめたもの。

労働災害の推移(北区)



## ＜実施日＞

令和3年5月20日(発送)

## ＜対象＞

管内のハイヤー・タクシー業  
28事業場

## ＜回答数＞

○18事業場(回答率:64.3%)

# 安全衛生総点検表チェックリスト

安全衛生管理の各項目について点検して、**できている(O)**、**一部できていない(△)**、**全くできていない(X)**の別で点検結果を記入して、△・Xについては対応(改善)方針を決めて、安全衛生管理の向上に向けて取り組んでいきます。

項目	点検結果(O, △, X)	(△, Xの場合) 改善方針を記入する
<b>◎安全衛生管理体制等</b>		
トップの安全衛生方針の表明をしている		
安全衛生の目標を定めている(一定期間に達成すべき具体的な目標)、目標達成のための計画の作成を行っている(実施・評価・改善をしている)		
安全衛生管理規定を作成している		
安全衛生管理体制が構築されている ◆安全衛生推進者(労働者10~49名) ◆地区安全衛生管理者、安全管理者、衛生管理者 ◆定業種		
安全管理者が定期的に開催している ◆(安全)衛生委員会、地区安全衛生管理者、安全管理者(定期的) ◆衛生推進者(週に1回以上) ◆安全委員会(毎月1回以上)		
安全衛生委員会を設け、運営している ◆毎月開催 ◆委員の構成(議長を除く委員の労務の人数)、産業界の出席 ◆議事録の保存(3年以上) ◆議事録の公開(関係者、関係労働者の関係) ◆労働災害の防止等について調査・審議		
<b>◎安全衛生教育</b>		
安全衛生教育を行っている ◆新入研修、作業員自発的安全衛生教育 ◆白粉教育(危険予知訓練、ヒヤリハット事例活用) ◆安全衛生教育(労働者の実地、机上教育の実施) ◆災害発生時に適切な対応 ◆作業マニュアルに基づく教育		
<b>◎安全衛生管理活動</b>		
安全衛生作業マニュアルの作成、周知している(定期作業、非定期(清掃、点検、異状検出等)作業)		
機械設備の点検基準を定め、点検し、記録を行っている		
ヒヤリハット報告を収集し、知照を講じている		
安全衛生パトロールを定期的に実施している		
HVY活動、4S(整理、整頓、清掃、清潔)運動の活動を行っている		
労働者の安全意識向上のための取組(ポスターの掲示、表彰制度、安全大会等)を行っている		
高圧労働者に配慮した労働災害防止対策を施した安全衛生管理の実施		
リスクアセスメントを導入し、リスク低減のための措置を講じている		
<b>◎健康管理</b>		
健康診断を実施し、適切に健康管理を行っている ◆健康診断の周知 ◆労務者に知らせる事案処理(医師の異状検出)		
適量労働制を実施している ◆適量労働制に対する協働体制 ◆労働者の健康状態の把握 ◆就業状況の把握 ◆健康診断の結果の作成、医師の異状検出 ◆メンタルヘルス知識を普及している ◆安全衛生教育における健康意識 ◆労働者の健康状態の把握 ◆健康診断の周知(一般労働者、安全管理者、衛生管理者など) ◆相談体制の整備 ◆健康診断結果フィードバックの徹底 ◆ストレスチェック等を実施している ◆実施方針の作成 ◆高ストレス者の選別の実施 ◆健康診断の実施		

## 交通労働災害防止ガイドライン総点検チェックリスト

交通労働災害防止ガイドラインの各項目について点検して、**できている(O)**、**一部できていない(△)**、**全くできていない(X)**の別で点検結果を記入して、△・Xについては対応(改善)方針を決めて、交通労働災害の防止に向けて取り組んでいきます。

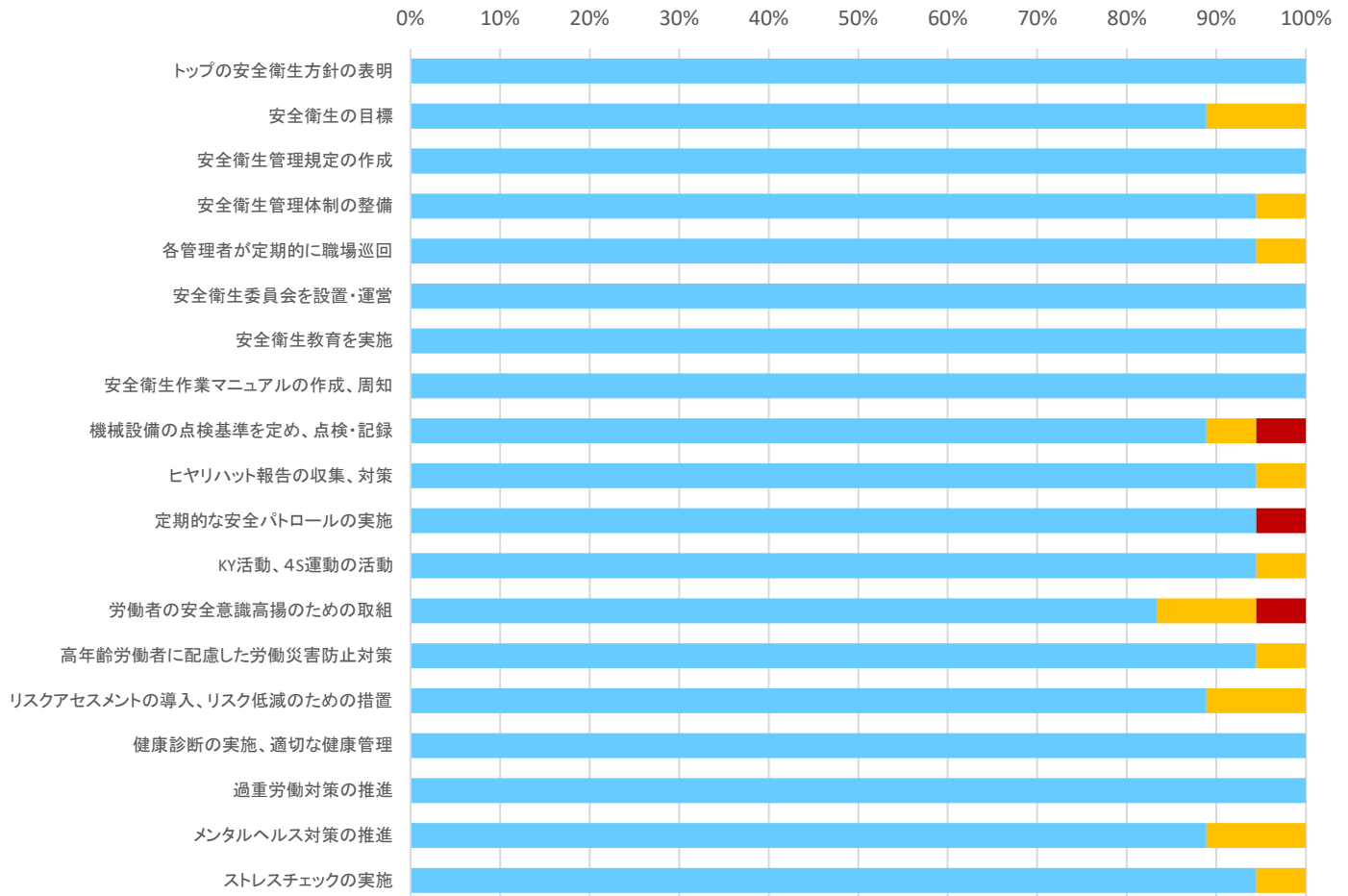
項目	点検結果(O, △, X)	(△, Xの場合) 改善方針を記入する
<b>◎交通労働災害防止のための管理体制等</b>		
1 交通労働災害防止のための管理体制の確立 安全管理者、運行管理者などの交通労働災害防止に関する管理者を選任している(役割、責任、権限を定め、管理者に対し必要な教育を行っている)		
2 安全委員会における協議 安全委員会などで交通労働災害防止について調査・審議をしているか。		
<b>◎適正な労働時間の管理、走行管理</b>		
1 適正な労働時間の管理、走行管理 ◆疲労による交通労働災害を防止するため、改善基準を示す等、適正な走行計画を立て、運行計画の作成と調整、運行計画の管理を行っているか。(十分な休憩時間を確保するために必要な乗車、より早い乗降場の設定、乗降場の確保などを行う必要がある)		
2 適正な走行計画の作成 次の事項を記載した走行計画を作成し、運転者に適切に指示を行っているか。 ◆走行の開始・終了の地点、日時 ◆乗客の乗降地点、乗降時間と休憩時間 ◆走行中に注意する箇所(加減速)の位置(運行記録簿のグラフ等)を利用して乗降状況を把握し、計画どおりの走行できなかった場合は、乗降を把握し、次の走行計画の見直しを行い、乗客の乗降状況を把握し、乗降時間を調整する必要がある)		
3 道路の状況とその他の対応 ◆悪天候、霧、視界不良、急勾配などで安全な運転ができないおそれがないか、乗降を開始する前に点検し、必要に応じて走行計画を修正しているか。 (視界不良や体調不良などで正常な運転ができないと認められる場合は、運転を中止し、適切な対応を講ずる必要がある)		
<b>◎教育の実施</b>		
1 教育の実施 ◆新入研修の教育 交通法規、改善基準を示すなどの遵守、運転時間の確保、急勾配による乗客への対応、乗降時の乗客の安全確保、体調の把握の必要性について教育を行っているか。 ◆日中の教育 乗降時の教育、十分な休憩時間の確保、交通安全教育、デジタル・タコグラフ、ドライブレコーダーの応用などから判明した安全走行に留意する事項、交通安全情報マップ、関係法令改正などについて教育を行っているか。		
2 運転者に対する教育 ◆交通法規の教育 交通法規、改善基準を示すなどの遵守、運転時間の確保、急勾配による乗客への対応、乗降時の乗客の安全確保、体調の把握の必要性について教育を行っているか。		
<b>◎交通労働災害防止に対する意識の高揚</b>		
1 交通労働災害防止に対する意識の高揚 ポスターの掲示、乗降時、交通安全情報マップの周知などにより、乗客の交通安全意識を高めるための取組(ヒヤリハット事例)に基づき、危険な乗降、注意事項を示した交通安全情報マップを作成し、配布・掲示などを行っているか。		
2 交通安全情報マップの作成 交通安全情報マップの作成、交通安全情報マップの周知、乗降時の乗客への対応、乗降時の乗客の安全確保、体調の把握の必要性について教育を行っているか。		
<b>◎その他</b>		
1 運転者の疲労管理 乗客に対して、ストレッチなどで運転時の疲労に気をつけようと呼びかけているか。		
2 乗客などとの関係 乗客の乗降や乗客との関係は、安全確保のため、走行の中止や一時停止などの対応が必要な場合があります。		
3 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
4 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
5 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
6 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
7 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
8 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
9 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
10 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
11 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
12 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
13 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
14 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
15 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
16 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
17 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
18 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
19 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
20 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
21 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
22 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
23 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
24 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
25 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
26 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
27 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
28 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
29 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
30 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
31 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
32 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
33 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
34 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		
35 自乗の点検 運行中に必要な点検を行っています。(異常があった場合は、直ちに停車などの対応を行います。)		

## 行動災害(転倒、墜落・転落、腰痛)防止 総点検チェックリスト

行動災害防止の各項目について点検して、**できている(O)**、**一部できていない(△)**、**全くできていない(X)**の別で点検結果を記入して、△・Xについては対応(改善)方針を決めて、労働災害の防止に向けて取り組んでいきます。

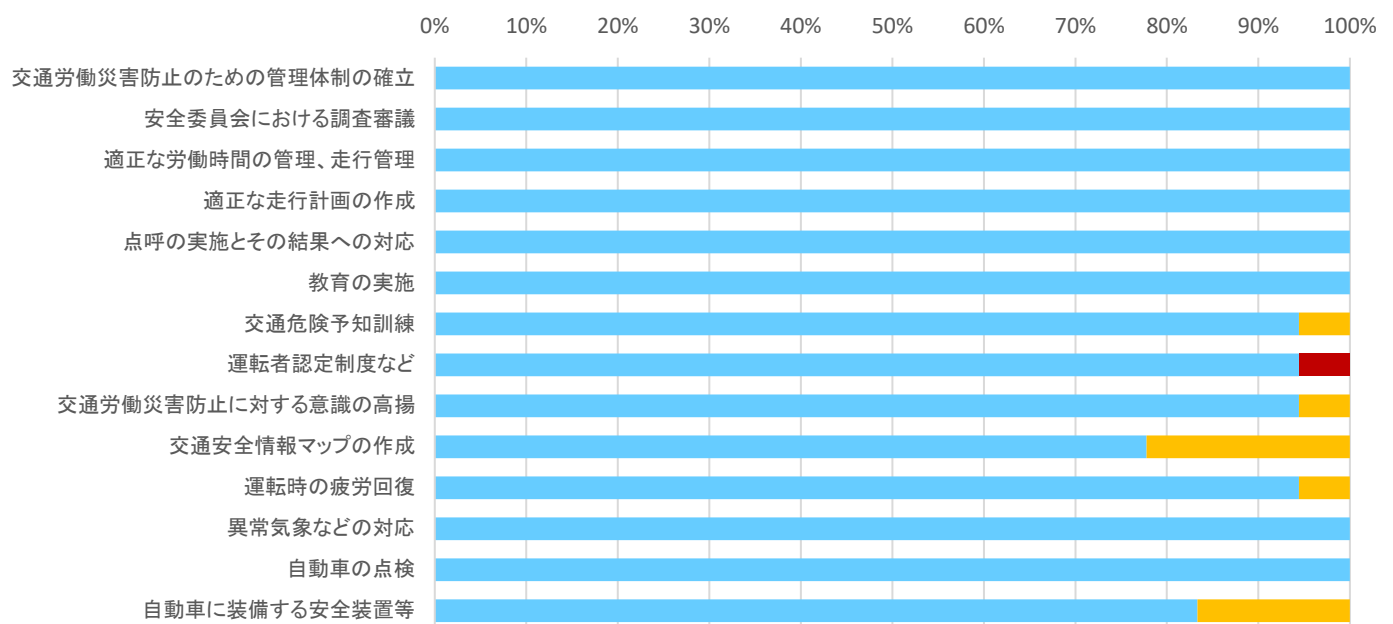
項目	点検結果(O, △, X)	(△, Xの場合) 改善方針を記入する
<b>◎転倒災害防止活動</b>		
事業場内の床の凹凸、凍結等、つまづき(段差等)の危険箇所の洗い出しがされているか		
危険箇所の改善(段差の解消、水が溜まらない構造、滑りにくい床)が図られているか		
危険箇所に関する注意を作業員に伝えるための取組が図られているか		
春の回りの整理整頓が実施され、安全な運転が確保されているか		
作業現場にあった作業服が着用されているか		
出社時間において、安全行動の訓練(足元等)が実施されているか(一人KY(危険予知)活動)		
冬季において、凍結、凍結に対する対策が対策、実施されているか		
転倒防止にかかる教育が実施されているか		
体操、ストレッチが実施されているか		
<b>◎墜落・転落防止活動</b>		
事業場内の墜落の危険箇所の洗い出しがされているか		
危険箇所の改善(高所での作業の禁止、手すりの設置等)が図られているか		
高いところや物置に置いていないか、作業の高さに合った用具が使用されているか		
高所作業の安全、安全作業方法が定められ、それが実施されているか		
階段からの転落に対する危険の認識を持っているか		
階段からの転落防止対策(すりすり、物を置かない、適切な歩法、安全な降り方)が実施されているか		
<b>◎腰痛防止活動</b>		
腰痛の予防(重い物等)について、負担を軽減する方法が検討されているか		
無理な姿勢とならない作業姿勢の指導が実施されているか		
荷物の持ち上げ降ろしの適切な姿勢等について、教育が実施されているか		
腰痛予防のための体操、ストレッチを導入しているか		

# 安全衛生管理 総点検チェックリスト



安全衛生管理活動を積極的に実施している状況が見られた。自主的な安全衛生管理活動が△・×の事業場(ヒヤリハット、パトロール、KY、4S活動、安全意識高揚の取組等)についても、今後実施していくとの回答が多く見られた。衛生管理としては、メンタルヘルス対策の推進が△の回答が11%あった。

# 交通労働災害防止ガイドライン総点検チェックリスト

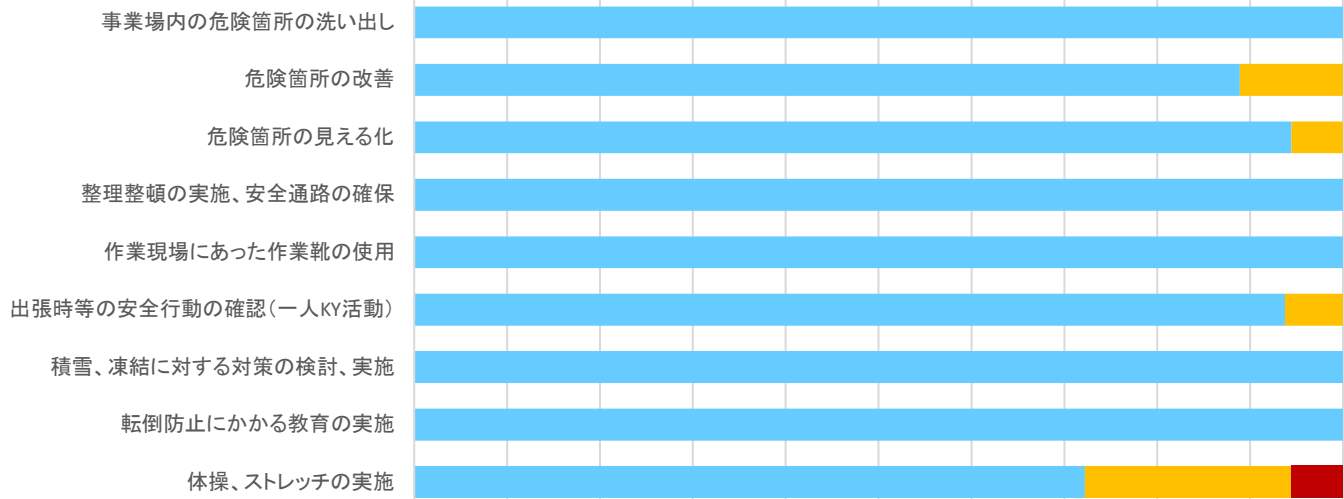


交通労働災害防止ガイドラインに基づき取組を実施しているとの回答が各項目で多くされているが、交通安全情報マップの作成が△の回答が22%とやや高かった。また、安全装置については17%が△で今後導入を検討の回答が多く、ヘッドレストの適正位置について、改めて教育を実施したとの回答が多く見られた。

## 転倒災害防止 総点検チェックリスト

○ △ ×

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

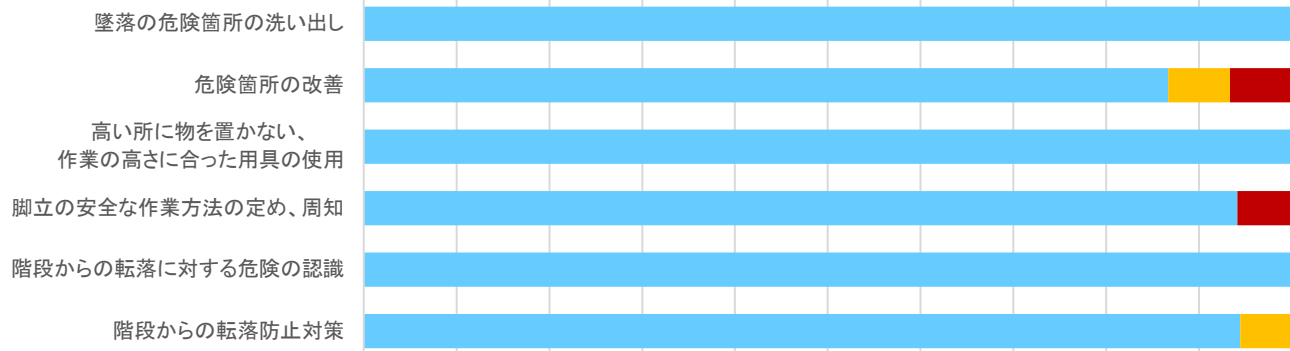


危険箇所の見える化、通路確保、冬季対策、教育が100%実施され、各事業場において工夫が見られた。危険箇所の改善に向けた取組が望まれる。なお、体操、ストレッチの実施が△、×の回答が28%あった。なお、事業場からは今後導入するに向けて取組を推進するとの回答が多かった。

## 墜落・転落災害防止 総点検チェックリスト

○ △ ×

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

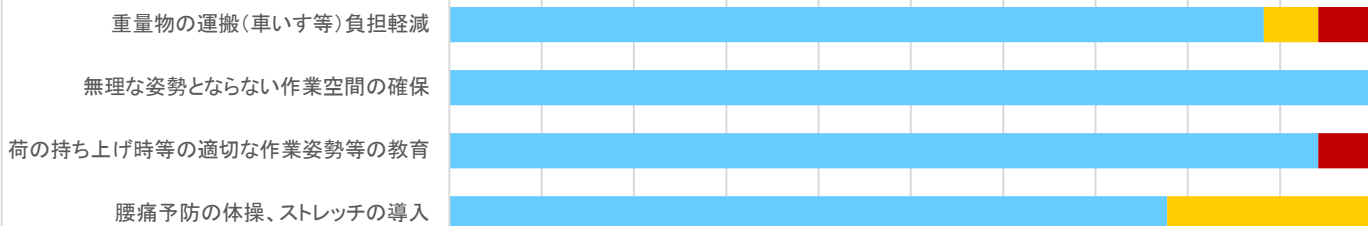


墜落の危険箇所の洗い出しは100%実施されているが、具体的な改善に至っていないと回答が13%あった。脚立については洗車時に使用するとの回答が多く、安定性のある立ち馬への改善を実施したと回答された事業場もあった。

## 腰痛災害防止 総点検チェックリスト

○ △ ×

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



車いすの運搬等スロープを設置する等の負担軽減を行う事業場もあったが、具体的な対策が△、×の回答が12%であった。体操・ストレッチの導入については、△の回答が22%で、転倒防止も含めて実施率の向上が望まれる。